



《東京都中学校長会》

平成30年 10月

10月 会長だより

会長 小澤 雅人

1 挨拶

10月を迎え、今年の夏の猛暑が遠い記憶となるような秋の気配となってきました。台風24号が日本列島を縦断し、再び各地に大きな被害が出ています。被災された地域の皆様の、一日も早い復旧・復興を心よりお祈りいたします。台風や自然災害の影響が大きかった年であったように、科学技術が進展したとはいえ、自然の猛威や自然のもつ力には計り知れないものを感じます。各学校では、登校対応や学校行事・地域行事等の対応にも苦慮されたことと思えます。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに対しては、様々な取り組みや計画が学校でも進められています。過日、本校に杉並区の姉妹都市であるオーストラリアの中学生が来校し、一緒に交流活動を行いました。現地のラグビースクールに在籍する生徒たちであり、杉並区のラグビースクールとの交流も含めた取り組みの一環として毎年行われています。3年前のラグビーワールドカップの際には、日本チームの活躍が世界中から歓喜をもって迎えられたことが懐かしく思い出されます。

明治初期にラグビーが我が国に伝えられてから100年を越え、我が国のスポーツ文化に根付いていると思います。サッカーにしても野球にしても、それぞれの国や地域によって捉え方や競技人口も違ってきます。我が国においても、近年スポーツへの関わり方に変化がおきています。かつては学校部活動が果たす役割が大きかった時代から、今では地域クラブ等がジュニアの育成を図っている面があります。スポーツを競技力向上としてとらえるのか、生涯スポーツとして捉えていくのか。更には教育の一環としての位置づけを重視するのかも問われており、部活動のあり方や、部活動ガイドラインの策定が進められています。スポーツと部活動とを再構築していく時代を迎えた今こそ、議論し見直していくことが重要と考えます。

これまで、本会の取組として、研究部と生徒指導部のアンケート調査にご協力いただきました。特に研究部のアンケート調査については、例年以上の高い割合で校長先生方にご回答いただき、心から感謝申し上げます。このような調査を通して各地区・各学校の校長先生方からいただいたさまざまなご意見は、本会の活動や我々校長の学校経営の課題を明らかにし、改善を図っていく原動力になるものです。また、都教育委員会、各地区教育委員会や関係諸機関に提言したり、相談したりする際の根拠となるものです。ご多用の中ではありますが今後ともご協力くださいますようよろしくお願いいたします。

最後に、10月25日(木)、26日(金)には第69回全日本中学校長会研究協議会鳥取(米子)大会が、米子コンベンションホールを会場に開催されます。今年度は、東京都から82名の校長先生方が参加される予定です。有意義な研究協議会になることを祈念いたします。

2 当面の課題

(1) 校長・教育管理職等

○ 校長・教育管理職選考一次選考の結果発表

9月5日に、校長・教育管理職の一次選考の結果が発表になりました。合格者がいる各地区・各学校では、面接に向けた指導が行われたことと思えます。ありがとうございました。

9月中旬以降、第2次選考が実施されています。各地区・各学校におかれましては、

ご指導をいただいていることや、選考へのご協力に感謝申し上げます。今後とも、後進の指導育成にご尽力いただきますようお願いいたします。

(2) オリンピック・パラリンピック東京大会開催におけるご理解・ご協力のお願い

このことについては、平成30年7月30日付で、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会から文部科学省宛に文書が発出され、平成30年7月31日付で、文部科学省から各都道府県教育委員会等に文書が発出され、東京都教育委員会からも、各教育委員会に通知が発出されているという情報提供がありました。

内容としては、次の2点となります。

1 2020年の東京大会時にバス需要が逼迫する期間

平成32年(2020年)7月18日(土)～8月10日(月)

※オリンピック大会 開村日：7月12日、開会式：7月24日、閉会式：8月9日

2 教育関係機関へご理解・ご協力をお願いしたい事項

(1) 部活動やサークル活動などの夏期合宿の実施時期の調整

(2) 林間・臨海学校、修学旅行や遠足などの教育関連旅行の時期の調整

オリンピック開催に関わる期間での協力のお願いがあることで、各地区・各学校におかれては2年後の学校行事等の計画策定に際し、各地区教育委員会と連携をしていくことが必要になることが想定されます。地区教育委員会との情報の共有や準備等への対応が必要な地区におかれては、よろしくをお願いいたします。

3 連絡・報告事

(1) 東京都公立高等学校長協会役員との連絡会の報告

9月13日(木)午後6時から、都庁第二本庁舎の会議室で、東京都公立高等学役員協会役員との連絡会を行いました。当日は、会長の都立立川高等学校 吉田 順一校長をはじめ、都立高等学校の校長先生方と事務局長が出席してくださいました。本会からは、副会長、部長等が出席しました。都立高校の入学者選抜や生活指導、今後の大学受験等について、情報交換や意見交換等を行いました。連携を深めるためにも、今後も連絡会の開催を継続していく考えです。(詳細は、後ほど副会長に報告してもらいます。)

(2) 今年度の修学旅行の実施において

10月8日(月)の出発で今年度の連合体輸送を終える予定です。近年、海外からの旅行者の増加に伴い、特に関西方面での宿舎や交通機関、人出の多さに大きな課題が出てきています。今年度の修学旅行を終えて、各地区・各学校で何か本会として対応を要する課題があれば、事務局か修学旅行対策委員会委員長の池田 富太郎校長(中央区立佃中学校)にご連絡ください。

(3) 東京都中学校長会研究大会への出席、対応のお願い

来る11月22日(木)午後2時から、なかのZERO・大ホールを会場に、今年度の東京都中学校長会研究大会が開催されます。一昨年は会場の改修工事があり、昨年は中学校教育70年記念第68回全日本中学校長会研究大会東京大会の開催により、本会の研究大会は書面発表のみであったため、一年ぶりの研究大会となり、なかのZERO・大ホールでの開催は2年ぶりとなります。今年度の研究部の研究発表のテーマは「教育課程及び学校経営の実施・改善における課題と対応」です。また、生徒指導部は「生徒指導の現状と課題」のテーマで発表をしていただきます。毎年の本会の重要な活動の一つです。一人でも多くの校長先生方が出席してくださいますようよろしくお願いいたします。

また、研究発表してくださる研究部の皆様、調査結果の報告をしてくださる生徒指導部の皆様、そして、全体の運営を担当してくださる総務部の皆様、ご準備等ありがとうございます。当日までどうぞよろしくお願いいたします。